

第30回地本委員会開催

2021年2月26日(金)石川県立音楽堂交流ホールにて第30回地本委員会を開催しました。今回の地本委員会もコロナ禍での開催という事で、検温・消毒を徹底し、傍聴者数を制限して開催しました。当日はお忙しい中、来賓として、中央本部より本田副執行委員長、川原業務部長、新保組織業務次長にお越しいただきました。

始まりに沓掛委員長から「安全の取り組み」「2021春闘」「新型コロナウイルス対応」「北陸新幹線敦賀延伸に向けて」についての内容で挨拶があり、続いて中央本部を代表し本田副執行委員長からも「経営状況」「安全の取り組み」「政策活動」「2021春闘」についてご挨拶をいただきました。

質疑応答では9人の地本委員から28件の意見が寄せられました。



金沢地本
沓掛執行委員長



中央本部
本田副執行委員長



団結ガンバロー！

新型コロナウイルスの終息の兆しが見えない中で、公共交通機関として社会的使命を果たし続けている組合員の皆様、また医療の現場で最前線で奮闘されている組合員の皆様に改めて敬意と感謝を表します。

福知山線列車事故からまもなく16年をむかえ、伯備線触車事故から15年、新幹線「重大インシデント」発生から3年が経過しました。今後も不断に安全性向上の取り組みを続けていかなければなりません。中期経営計画2022の見直しに伴い今後も環境が激変していくことが予想されます。そんな中でも組合員が安心して働き続けることのできる職場や働き方を実現すべく、組合員の声に耳を傾け、魅力と求心力のあるJR西労組運動を作り上げていきます。

現在のコロナ禍ではレク活動等組合員全体が集まることが困難であり、活動が見えてこないという意見も出ていますが、コロナ対応も含めてJR西労組だからこそ対応できていると言っても過言ではありません。今後もLINE等を有効に活用し、組合活動の見える化に努めます。



「友だち追加」から
「ID検索」または
「QRコード」で登録！
@dzc0159s

JR 西労組

LINE@
はじめました！

登録をお願いします！